

平成24年度建設部農政課執行目標達成状況表

番号	執行目標項目及びその内容	目標とする指標 (具体的な数値・内容)	達成 状況	達成済の結果及び未達成の場合はその理由と取組のプロセス
1	<p>有害鳥獣対策の取組</p> <p>有害鳥獣地元対策協議会の取組を強化し、捕獲檻の設置、広域防止柵の設置を行う。</p> <p>また、捕獲員の増員、確保を図るため、銃免許取得費用等について、軽減措置を検討する。</p>	<p>捕獲檻設置数の増 捕獲檻 13基 ⇒ 43基</p> <p>広域防止柵の延長 600m ⇒ 1200m</p>	○	<p>捕獲檻設置数は目標数には達することが出来なかったが、前年度よりは、若干の檻を設置することができた。</p> <p>イノシシ・シカ用⇒10基 小動物用⇒5基 計15基</p> <p>捕獲檻 13基 ⇒ 28基</p> <p>広域防止柵については、平成24年度は670m設置することができた。</p> <p>600m ⇒ 1,270m</p>
2	<p>農産物の木津川ブランドの確立</p> <p>市内で生産された農産物の販路拡大及び安定供給を図り、効率的かつ安定的な農業経営基盤の強化に役立てるため、木津川市の農産物の高付加価値化（ブランド化）の推進を図る。</p>	<p>木津ナス塾生の増 受講生 5名 ⇒ 9名</p>	○	<p>木津ナス養成塾に4名の入塾者を受け入れ、平成24年1月～12月までの1年間で実地研修、学習会を行ない研修を修了。ナスの生産を開始している。</p>

3	<p>地産地消による農業活性化</p> <p>地域住民に安全な食材の提供を図ることに加え、高齢者や小規模農家など多様な主体が活躍できる機会を創出するため、地産地消を進める。</p>	<p>学校給食への市内産農産物の活用 推進</p> <p>青果類の対象食品の拡大</p> <p>産地直売所の整備</p> <p>常設直売所の拡大</p> <p>1 か所⇒2 か所</p>	△	<p>府・給食センターとの関係機関協議を開催。JAの作物出荷状況表（月別）を作成した。</p> <p>常設産地直売所については、設置できなかった。平成25年度に、直売所設置検討委員会を立ち上げて、検討する。</p>
---	---	---	---	---

※達成状況の欄は、目標以上に達成した場合は◎、目標どおり概ね達成した場合は○、目標が未達成の場合は△を記入すること。